

市民・事業者・行政の連携によるごみ減量のモデル活動を実施

家庭系可燃ごみの実態調査

- ・収集場所の可燃ごみを調査し、資源物等の混入割合を確認
- ・収集場所利用者等に調査結果を報告
- ・資源の分別方法やごみの減量方法について指導
- ・同収集場所にて可燃ごみを再調査し、減量効果を確認
- ・調査対象を、他の場所(他地域や集合住宅など)に拡大

事業系ごみの実態調査

- ・多量排出事業者に対するアンケートを実施
- ・秦野市商店会連合会、秦野市西商店会連合会、市内コンビニエンスストア等に対するアンケートを実施
- ・民間事業者の協力のもと内容調査を実施

生ごみ減量に向けた実態調査

- ・「生ごみ減らし隊」登録者に対するアンケート調査を実施
- ・生ごみ処理機補助金交付者に対して、活用状況などのアンケート調査を実施



アンケート結果により、生ごみ減量の取り組み方法や生ごみ処理機の活用方法を周知し、協力者を拡大



ごみ減量推進会議(仮称)

- ・専門部会メンバー及びモデル事業の協力自治会、民間事業者を軸に、ごみ減量推進会議(仮称)を設置
- ・市民・事業者・行政が一体となり、ごみの減量に向けた組織的な活動を全市的に展開